

第 250 回塑性加工技術セミナー 「鍛造入門セミナー（演習付き）」

日 時：2022年6月30日（木）～7月1日（金）

会 場：名古屋工業大学、4号館ホール [名古屋市昭和区御器所町]

アクセスマップ：<http://www.nitech.ac.jp/access/print.html>

交 通：JR中央本線 鶴舞駅名大病院口から東へ約400m，地下鉄桜通線 吹上駅5番出口から西へ約900m

主 催：日本塑性加工学会（実行：鍛造分科会）

協 賛：軽金属学会，精密工学会，日本機械学会，型技術協会，日本アルミニウム協会，日本鉄鋼協会，自動車技術会，日本鍛造協会，日本ねじ工業協会，アルミニウム鍛造技術会

趣 旨：本セミナーは，鍛造実務入門者やもう一度基本を確認したい方を対象に，鍛造技術の基礎をわかりやすく説明します。また講義内容にそった演習を行い，鍛造実務に役立つ簡易的な計算を習得していただく内容となっています。

プログラム：開会の辞（第1日 10：00～10：10）
司会（2日間）

日本塑性加工学会 鍛造分科会 主査 大津 雅亮君
(株)ヤマナカコーキン 金 秀英君

	時 間	内 容	講 師
6 月 30 日 (木)	10:10～12:10	生産加工と鍛造【講義】 ：モノづくりに必要な生産加工の方法の中で，鍛造加工の特徴，鍛造品の形や品質，鍛造品ができるまでの流れ，関連する加工設備など概要をわかりやすく解説する。	名古屋工業大学 北村 憲彦君
	12:10～13:10	昼 食 ・ 休 憩	
	13:10～15:10	鍛造の力学【講義】 ：鍛造に必要な力学に関する用語や計算の仕方などの基本的なことを，これから鍛造に従事される方にも分かるように，例題も示しながら解説する。	静岡大学 早川 邦夫君
	15:20～17:20	鍛造の力学【演習と解説】 ：鍛造の力学【講義】を踏まえて鍛造従事者に必要な基本的事例を演習して，間違えやすい点や注意点を解説する。	静岡大学 早川 邦夫君
7 月 1 日 (金)	10:00～11:30	冷間鍛造【講義】 ：冷間鍛造における素材材質とその変形抵抗，素材潤滑の役割，工具面圧，冷間鍛造に必要な荷重計算，冷間鍛造の金型設計について解説する。	(株)阪村機械製作所 遠藤 信幸君
	11:30～12:30	昼 食 ・ 休 憩	
	12:30～14:00	冷間鍛造【演習と解説】 ：実例における冷間鍛造の荷重計算・金型強度計算などを演習して，その解説をする。	(株)阪村機械製作所 遠藤 信幸君
	14:10～15:40	熱間鍛造【講義】 ：熱間鍛造における素材材質とその変形抵抗，型潤滑の役割，工具面圧，熱間鍛造に必要な荷重計算，熱間鍛造用の金型設計について解説する。	(株)ゴーシュー 田崎 賢児君
	15:50～17:20	熱間鍛造【演習と解説】 ：実例における熱間鍛造の荷重計算・金型強度計算などを演習して，その解説をする。	(株)ゴーシュー 田崎 賢児君

定 員：70名（定員になり次第締切ります。）

参加日数	会員・賛助会員・協賛学 協会個人会員	学生会員	一般（会員外学生 は半額）	期間は2日間ですが，1日だけの聴講も受けれます。
2日間	16,000円	8,000円	24,000円	
1日間	8,000円	4,000円	12,000円	

本セミナーでは演習時に関数電卓を使用します。筆記用具と関数電卓を各自ご持参下さい。

テキスト：当日レジュメを配布いたします

申込方法：学会ホームページ(<http://www.jstp.or.jp>)【行事のご案内】よりお申し込みください。Web申し込みのみとさせていただきます。当日の申し込みは致しません。後日，参加券，請求書をお送りします。

注 意：本セミナーの参加者に対する宿泊施設などの斡旋は一切行っておりませんので，各自でご手配ください。昼食は各自でお願いします。講演中の撮影・録音は禁止します。新型コロナウイルスの影響により，中止・延期・オンライン開催とする可能性があります。またそれに伴い，プログラムを変更する場合があります。対面式で実施する場合は自治体のガイドラインに則したマスク装着確認，検温などを実施させていただく場合があります。最新の情報は学会ホームページでお知らせします。